



# ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区 4R-1Z 船橋ライオンズクラブ会報 vol.21

## FUNABASHI LIONS CLUB NEWS

発行者：船橋ライオンズクラブ会長 L 高橋弘明 編集者：IT・PR 委員長 L 大貫秀一 令和3年5月発行

### CN 60周年のご挨拶



第60代会長 高橋弘明

ライオンズクラブエラストに情熱を傾け、機会や知己があれば「是非学校との縁を取り持つて欲しい」というくエラストの精神に純粋なメンバーがいました。機関車に引つ張られる貨車のように私達メンバーはお手伝いをしたものでした。

今思えば、貨車でなく一緒に汗を流しておけば良かったと後悔の念が、頭をよぎります。

『60周年の会長はL内山にお願いし周年行事の顔になってもらおう！』とメンバーで話し合いをしたのもつい昨日のような気がします。

しかし一方で彼女の体は刻々と痛に蝕まれ志半ばにして帰らぬ人となつてしまいました。

60年の月日は沢山の物として人を失うのに十分な時間でありました。しかしこの年月をもつてしても、人をいたわる心、同じ方向を向く仲間といる居心地の良さはいつまでも消えません。未曾有の災害が幾重にも続き、心が折れそうになります。しかし仲間が元気でいることの安堵感や先達の想念が『まだやる』と教えてくれています。

この災害がもたらすものは悲しみや苦しみだけでなく、『新たな時代の幕開け』であり、この新たな時代にむけて継続と挑戦を続けていくことが歴史あるクラブの使命であると確信しています。

どうぞこれからもお力添えを心からお願い申し上げます。

最後に、クラブメンバー、親クラブである浅草ライオンズクラブ、兄弟姉妹クラブ、同じゾーンのクラブ、キャビネットメンバーそして志半ばにして逝去された先達に心より感謝を申しあげ、挨拶にかえさせていただきます。

### L 大倉裕司入会

8月27日木曜日第二例会に於いてL大倉裕司の入会式が行われました。コロナ禍で活動が制限される中では、ライオンズクラブのあるべき姿を知って貰うのは、とても難しいことでしょう。



会報のバックナンバーをサイトで見ると、この10年の活動はある程度は判って頂けることと思えます。少しでも会報が役に立てば幸いです。

### ありがとう 船橋グランドホテル



8月31日に長年お世話になった船橋グランドホテルが36年間の歴史に幕を下ろしました。

船橋ライオンズクラブだけでなく4リジョンのメンバーは皆がお世話になり、それぞれが沢山の思い出を抱えていることと思います。

月2回の例会をはじめ、合同例会やガバナー諮問委員会等、常に我々の支援をしてくださいました。

お別れの言葉よりも感謝の言葉が相応しいと思います。

『ありがとう 船橋グランドホテル』



### L 篠原純子入会

4月1日にL篠原純子が入会しました。長年大活躍された故L内山敦子の御息女です。

通常例会が開催できる状況になりましたら、改めて入会式を行う予定です。今後の活躍が楽しみです。

### 緑と花のジャンボ市 一年半ぶりに開催

4月17日と18日の土日2日に渡り天沼弁天公園にて緑と花のジャンボ市が開催されました。

アクティビティーの中止が余儀なくされるコロナ禍で、久しぶりの活動となりました。当クラブからの参加は5名でした。お疲れさまでした。



### 地区年次大会開催

4月25日に第67回地区年次大会が勝浦市芸術文化交流センターにて開催されました。当日はライブ中継も行われました。



ライオンズクラブよりL藤原宏高がガバナーに就任されます。